

(7) 「訪問した場所」

訪問した 場所	5 その他 <input type="text" value="〇〇〇"/>	RJレコードの「訪問した場所1 コード」に記録されたコ ードに対応する「別表16 場所コード」の内容を表示 ※「訪問した場所2」以降の記録内容は情報欄に表示
------------	---	--

(8) 「情報欄」

「情報欄」には次のア～サの表示項目をタイトル行ごとに点線で区切って順に表示する。各表示項目の表示内容の基となるレコード及び項目の記録がない場合には表示しない。

- ア 「主たる傷病名」

- ## ● CSVの記録

SY, 1629006, , ,
SY, 1983019, 20568002, ,
SY, 0000999, . A 病名.

- ## ● 出力紙レセプトの印字

図表表示

主たる傷病名> タイトル行として<主たる傷病名>を表示

1 肺癌
2 右転移性脳腫瘍の疑い
3 A病名

傷病名マスターにおいて、SYレコードの「傷病名コード」に記録されたコードに対応する「傷病名省略名称」を表示

「傷病名コード」に未コード化傷病名“0000999”が記録された場合は、「傷病名称」に記録された文字データを傷病名称として表示

※「修飾語コード」及び「補足コメント」の記録に係る表示については補足事項を参照

- 補足事項

傷病名レコードに「修飾語コード」及び「補足コメント」の記録がある場合、主たる傷病名を次のとおり表示する。

なお、「修飾語コード」はコードの先頭2桁目が1～7の場合は接頭語、8の場合は接尾語となる。

- ### ① 接頭語が記録された場合

接頭語が記録された場合
接頭語となる修飾語コードが記録された場合は、修飾語マスターにおいて記録されたコードに対する「修飾語名称」を、傷病名の前に付して表示する

例) CSVの記録: SY 1983019 2056

出力紙レヤプトの表示：右

- ## ② 接尾語が記録された場合

接尾語となる修飾語コードが記録された場合は、修飾語マスターにおいて記録されたコードに対する「修飾語名称」を、傷病名の後に付して表示する。

例) CSVの記録: SY 1983019 8002

出力紙レヤプトの表示：転移性脳腫瘍 の疑い

- ### ③ 補足コメントが記録された場合

補足コメントが記録された場合は、記録された文字データを傷病名の後に付して表示する

例) CSVの記録: SY [8833421] (健診にて)

出力紙レセプトの表示: 高血压症 (健診にて)

- ④ 複数の接頭語・接尾語及び補足コメントが記録された場合

接頭語、接尾語及び補足コメントの順に記録された順で表示する

例) CSVの記録: SY-8290015-205610658058 (経過観察)

出力紙レヤプトの表示：右 前腕 骨折 の後遺症（経

田力炳：セリフの表示：右 前腕 右折 後退左 右迴頭示

オ 「死亡年月日」 「死亡時刻」 「死亡した場所」

● C S Vの記録

RJ, 20240610, 01, , , , , , 20240630, 1505, 04, , 20240630, 1505, 99, ○○○, , , , , , ,

● 出力紙レセプトの印字

<死亡年月日>	RJレコードの「死亡の状況年月日」の記録がある場合、タイトル行として<死亡年月日>を表示した下部に、「死亡の状況年月日」に西暦で記録された年月日を和暦に変換して表示
令和 6年 6月 30日	
<死亡時刻>	RJレコードの「死亡の状況時刻」の記録がある場合、タイトル行として<死亡時刻>を表示した下部に、「死亡の状況時刻」に “hhmm” の形式で記録された時刻を “hh 時 mm 分” の形式で表示
15時 5分	
<死亡した場所>	RJレコードの「死亡の状況場所コード」の記録がある場合、タイトル行として<死亡した場所>を表示した下部に、「死亡の状況場所コード」に記録されたコードに対応する「別表16 場所コード」の内容を表示 なお、「死亡の状況場所コード」に “99”（5 その他）が記録された場合は、続けてセミコロン（;）及び「死亡の状況場所文字データ」の記録内容を表示
5 その他 ; ○○○	

カ 「情報提供先」

● C S Vの記録

TJ, 02, ,
TJ, 10, 202304
TJ, 12, 202404

● 出力紙レセプトの印字

<情報提供先 1市（区）町村等>	TJレコードの記録がある場合、タイトル行として「コード」に記録されたコードに応じて、次のとおり<情報提供先 ○○>と表示 01又は02の場合 ⇒ <情報提供先 1市（区）町村等> 10, 11, 12又は13の場合 ⇒ <情報提供先 2学校等> 21, 22又は23の場合 ⇒ <情報提供先 3保険医療機関等> なお、タイトル行の表示内容が同一となるようなTJレコードが複数レコード記録された場合は、先頭にのみタイトル行を表示
(2 指定特定相談支援事業者等)	
<情報提供先 2学校等>	

前回算定年月 ; 令和 5年 4月	「コード」に記録されたコードに対応する「別表18 情報提供先コード」の内容の括弧書き部分を表示 ただし、「コード」の記録が “10”（2 学校等（年度内で1回目の算定））の場合は、表示しない
(2 転園・転学)	
前回算定年月 ; 令和 6年 4月	

「前回算定年月」の記録がある場合、「前回算定年月」に西暦で記録された年月を和暦に変換して表示
--

キ 「特記事項」

● C S Vの記録

TZ, 05, ,
TZ, 08, 850500011, 5060620

● 出力紙レセプトの印字

<特記事項>	TZレコードの記録がある場合、タイトル行として<特記事項>を表示
5 介	
8 退支 ; 再入院年月日（退院支援指導加算） ; 令和 6年 6月	

「特記事項コード」に記録されたコードに対応する「別表21 特記事項コード」の内容を表示
「コメントコード」の記録がある場合、コメントマスターにおいて、「コメントコード」に記録されたコードに対応する「コメント文」及び「文字データ」の記録内容を、コメントパターンごとに定められたレセプト編集方法により表示 ※コメントパターンごとのレセプト編集方法は「第15章の3 コメントレコード及び特記事項レコード記録例」を参照

